

2025

～縄文から宇宙まで～

1 創造館だより

monthly
report vol.163

●令和7年 伊那市創造館事業予定 ※すべて予定です。日程や内容を変更する場合があります。

●3月半ば～5月(仮) 特別展「柘植伊佐夫(つげいさお)絵画作品展(仮)」

伊那市出身の人物デザイナー柘植伊佐夫氏。大河ドラマ「龍馬伝」「平清盛」や、映画「シン・ゴジラ」「翔んで埼玉」など数々の作品の人物デザインを担当してきました。今回は柘植氏がこれまでに描いてきた絵画を展示し、柘植氏の作品世界の原点を探ります。



●7月5日(土)～9月8日(月) 第34回企画展「ジオパーク巡回展・地球時間の旅」

目の前に広がる風景も、その中で暮らす生き物たちも、そして私たちが紡いできた文化や伝統も、地球がたどってきた長い物語と深く関係しています。全国のジオパークから集めた岩石や景色をとおして、身近に隠された地球スケールの物語をひも解いていきます。



●5月～6月 「宇宙の学校」「地球の学校」参加者募集(市報INA・創造館だよりで参加者を募集します。)

●6月～10月 「地球の学校」開催(全5回 小学4～6年生の児童が対象・20名ほど)

例年大人気の「地球の学校」。伊那谷・南アルプスの地形地質の不思議を、5回にわたってフィールドワークします。化石見学や鍾乳洞探検、カヌーに乗っての露頭見学、南アルプス北沢峠～仙水峠への本格登山も人気です!

●7月～令和8年2月 「宇宙の学校」開催(全5回 小学1～4年生の児童と保護者が対象・30組ほど)

子どもとその保護者が一緒になって、楽しみながら宇宙や科学を学ぶ「宇宙の学校」。相模原JAXA施設内にある宇宙教育組織 KU-MA(子ども・宇宙・未来の会)と、伊那市創造館の共催事業です。

熱気球やロケットを飛ばしたり、望遠鏡を作ったり、夜空を観察したり。創造館から宇宙の謎を探りに行きましょう!



●7月 「蜂追い体験会」／12月 「ざざ虫漁見学会」

伊那市創造館は文化庁が認定する「食のミュージアム・食の体験・情報発信施設」です。「昆虫食の聖地」として伊那谷から様々な情報を発信していきます。夏の「蜂追い体験」、「冬のざざむし漁見学」、昆虫食の世界に触れてみませんか。



●9月～10月頃 ねんど岡田ひとみさんの「ねんどでミニチュアクッキング」

(3歳以上の子どもと保護者が対象)

子どもたちに大人気の、ねんど岡田ひとみさんによる「ねんどでミニチュアクッキング」教室。8月～9月あたりの「市報INA・創造館だより」で、参加者募集を開始します。ご注目を!



●9月下旬～令和8年3月(仮) 第35回企画展「戦後80年戦争関連企画展(仮称)」

令和7年は戦後80年。太平洋戦争中、上の原地区に建設された陸軍伊那飛行場、この巨大な戦争遺産に関する資料や記録と共に、近年寄贈寄託された様々な戦争関連資料を紹介します。



●10月18日(土)「伊那市創造館自主制作映画祭2025 激突☆映像リニアBルート the 11th!」

○4月1日(火) 作品エントリー開始

秋の定番企画、創造館自主制作映画祭。回を重ねて今年で11回目となりました。今年も全国の自主制作映画作家たちが、伊那をテーマにした作品を続々企画中です。伊那谷の映像作家さんたちもぜひ!



■電車利用……JR飯田線伊那市駅より徒歩4分

■バス利用……伊那バスターミナルより徒歩3分

■自動車利用……中央道伊那インターより15分

……中央道小黒川スマートインターより10分

※お車でお越しの方へ

いなっせ駐車場など、市営駐車場をご利用の上、駐車券を創造館1階事務室までお持ちください。無料化いたします。

※ホームページは…

「伊那市公式」を検索 → www.inacity.jp

→ 伊那市の博物館・美術館・図書館 → 伊那市創造館

Jan, 2025